

対象：社員・メイト社員・エルダースタッフ

2023年11月
三越伊勢丹グループ労働組合
新潟三越伊勢丹支部

11月12日（日）労使協議会を開催し、 2023年12月賞与組合要求に満額回答をいただきました。



11月12日（日）11:30より、労使協議会が開催されました。組合からの要求を受け、労使協議で詰めてきた内容について相違がないため、牧野社長よりその場での満額回答が出されました。

<会社回答にあたって> 牧野社長のコメント



いただいた要求を会社として慎重に検討した結果、満額で回答いたします。この場を借りて、いくつか皆さまにお話しをさせていただきます。

まずは12月賞与要求に対して満額で回答できたことは、従業員の皆さんの頑張りの成果と思っています。本当にありがとうございます。

第2四半期を終えて、三越伊勢丹グループとしての中間決算が発表されました。23年度通期で過去最高の利益を目指すなど順調に推移しています。

新潟三越伊勢丹においても売上高を伸ばしながら、経費面含めた効率的な働き方にも取り組んでいただき、上期終了時点で、昨年の倍以上の営業利益が出ています。今年度の通期目標である「営業利益10億円」を十分に狙える推移ですので、是非一緒に頑張ってください。

来年に目を向けると2024年は新潟伊勢丹店の40周年であり、新潟三越伊勢丹の3か年計画の最終年度となります。これまでに取り組んできたことを結果につなげる、そしてまた次期3か年に向けて動き出す大切な年になります。

みんなで対話を通じて同じ方向を向いて取り組んでいけるチームでありたいと思っています。そのための取り組みを労使一体となって進め「働きやすい、やりがいのある企業」にしていきたいと思います。

よろしくお願いいたします。

<会社回答受諾にあたって> 星田委員長のコメント

12月賞与要求に対する即日回答をいただきまして、ありがとうございます。

2023年度上期の新潟三越伊勢丹の業績は昨年に対し売上で3億6千万円、営業利益で1億1千万円の上乗せとなり、前年度から増収増益で推移しています。営業利益額は上期計で2億円となり、上期予算を達成することができました。

この結果をメンバーへの報いにつなげるべく、満額でご回答くださったことに感謝申し上げます。

「こころ動かす、ひとの力で」の企業理念のもと、コミュニケーション活性化を基にチームワークを高めることが大切と考えています。メンバー一人ひとりが、企業の目標に向かって個の強みを活かしてイキイキと邁進していける職場環境をつくりあげていきたいと考えます。この、エンゲージメントの高い状態が結果としてお客さま満足を高め、自分自身の成長・やりがいも実感できるようになります。このような好循環の実現を労使一体で目指していきたいと思えます。

本日はありがとうございました。



2023年12月賞与要求にあたっての基本的な考え方

賞与の業績評価指標と考え方

年間2回の賞与について、新潟三越伊勢丹では賞与支給表を用いた「半期交渉」を行っています。12月支給賞与は企業存続の懸念など特別な問題がない限り、支給表の満額を要求します。6月支給賞与は前年度の状況（営業利益額予算比・売上高予算比 + 定性指標）を鑑み、具体的な支給月を要求します。

2023年12月支給賞与

営業利益額 予算比	売上高 予算比	定性指標
--------------	------------	------

上記3項目を鑑み、
企業存続の懸念がなければ、
支給表の満額を交渉

2024年6月支給賞与

営業利益額 予算比	売上高 予算比	定性指標
--------------	------------	------

上記3項目を鑑み、
賞与支給表を基準に交渉

2023年度決算について

(株)新潟三越伊勢丹 2023年度上期業績

単位：百万円

	実績	予算比	前年比	予算額	前年実績
売上高	16,881	97.2%	102.2%	17,400	16,514
営業利益	201	103.5%	223.3%	195	91

2023年度上期の業績推移（営業利益額予算比・売上高予算比）については上記の通り、**前年を上回る結果で推移しており、「企業存続の懸念など特別な問題」は生じていない状況です。**

売上については、予算は未達成だった一方、お客様・MIカード顧客を中心とした識別顧客に向けた提案強化を図り、衣料品類は前年比105%を超えるなど成果が見られました。

営業利益については、お客様にご理解をいただきながら「駐車場料金の見直し」や「本館からサテライトショップへの店間便有料化」を実行しました。働き方の見直しによる「時間外の削減」、三越伊勢丹グループの首都圏店舗の商品をお客様に紹介して「その他の営業収入」を増加させたこと、も着実に成果につながっています。

定性指標における取組については、日々の営業活動を進めるための土台となる「ひとの力」を最大化するために、従業員一丸となってコミュニケーションの活性化に努めています。所属・チーム内での相互理解を進めるために各所属で「5分間朝礼」を実施するなど、新しい取組を着実に実行しています。

以上のことから、「12月賞与要求にあたっての基本的な考え方」を基に、**会社より即日満額回答をいただきました。**

2023年12月賞与支給水準

雇用区分	今回支給
社員 ステージB	賞与支給表満額での支給
社員 ステージC、C-t	賞与支給表満額での支給
メイト社員	賞与支給表満額での支給
エルダースタッフ	賞与支給表満額での支給

参考：昨年支給実績に対する増減
昨年同水準
昨年同水準
昨年同水準
昨年同水準

社員 賞与

ステージB

2023年12月支給 単位：ヵ月

2.0ヵ月

- ・年間の業績が確定していない時期であることから、全員一律の支給ヵ月となります
- ・本給は2023年9月30日現在とします

ステージC

2023年12月支給 単位：ヵ月

評価	A職	L職/ 専門 スタッフ/ セールス	SL職	販売/ C-t	業務 スタッフ
S	2.7	2.6	2.5	2.4	2.1
A	2.6	2.5	2.4	2.3	2.0
B	2.5	2.4	2.3	2.2	1.9
C	2.4	2.3	2.2	2.1	1.8
D	2.3	2.2	2.1	2.0	1.7

- ・担う役割と2023年度上期における個人評価を反映し、支給ヵ月を決定します
- ・本給および資格・役割ゾーンは2023年9月30日現在とします

メイト社員 賞与

2023年12月支給 単位：ヵ月

評価	L職/ 外商	SL職	販売/ スタッフ
S	1.7	1.6	1.5
A	1.6	1.5	1.4
B	1.5	1.4	1.3
C	1.4	1.3	1.2
D	1.3	1.2	1.1

- ・担う役割と2023年度上期における個人評価を反映し、支給ヵ月を決定します
- ・本給および役割は2023年9月30日現在とします

エルダースタッフ 賞与

2023年12月支給

エルダースタッフ（月給制）

職種	S評価	A評価	B評価	C評価	D評価
エルダースタッフ※	1.4ヵ月	1.2ヵ月	1.0ヵ月	－	－
エルダースタッフⅠ	1.6ヵ月	1.3ヵ月	1.0ヵ月	0.9ヵ月	0.8ヵ月
エルダースタッフⅡ	1.7ヵ月	1.4ヵ月	1.1ヵ月	1.0ヵ月	0.9ヵ月
エルダースタッフⅢ	1.8ヵ月	1.5ヵ月	1.2ヵ月	1.1ヵ月	1.0ヵ月

エルダースタッフ（時給制）

職種	基本賞与		S評価	A評価
エルダースタッフⅣ・Ⅴ	みなし本給 ×1.0ヵ月	+	みなし本給 ×0.4ヵ月	みなし本給 ×0.2ヵ月

- ・2023年度上期における個人評価を反映し、支給ヵ月を決定します
- ・本給は2023年12月1日現在とします

2023年12月の賞与支給日：12月5日（火）